

■人工木材《JJ-WOOD II》特性と使用上のご注意

■加工・塗装について

本製品は通常加工(切断、穴あけ、面取りなど)であれば木材同様の工具が使用可能です。
本製品を長さ方向へ切断しますと、変形する場合がございますので、そのような使用は避けください。
本製品へのペイント仕上げは避けください。

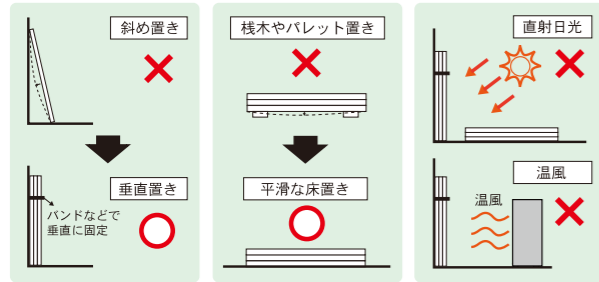
■温度特性について

本製品は原料に使用している樹脂の特性上、周囲の温度差による影響で若干の伸縮や反りが起きる場合があります。

■保管方法について

人工木材は木と樹脂の特性を合わせ持っています。商品の性質上、熱による伸縮や軟化がありますので、取り扱いにおきましては、下記のご徹底をお願いします。保管・運搬を誤りますと使用に堪えない変形や破損が生じる恐れがあります。

- 必ず陽のあたらない平滑な面にねがせるか直角に立て掛けてください。
- 棧木等にまたがらせての保管はお止めください。
- 斜めに立てかけるのはお止めください。
- 直接、太陽光のあたる場所での保管はお止めください。
- 商品の上に、違う物を乗せるのはお止めください。
- 現場での一時保管の場合、シートをかぶせるのはお止めください。内部が高湿になります。



■衝撃について

- 本製品の上に重量物を落とさないようにしてください。割れやへこみ等の原因となります。
- 本製品表面を傘等先端の尖ったもので突かないでください。破損や変形の原因となります。
- 本製品に強い衝撃を与えないようにしてください。破損の原因となります。

■燃焼について

- 本製品は可燃性ですので、周辺での火気の取り扱いには、十分ご注意ください。
- 本製品の上で焚き火などをしないでください。
- 本製品の上で暖房器具やバーベキューコンロ等を使用しないでください。
- 本製品の着火点は天然木とほぼ同じですので、天然木が燃えるような条件下では燃えてしまいます。
- 本製品が万が一着火、発火した場合は水散布、各種消火器にて消火してください。

■色について

《色味》
本製品は原料に木材を使用しておりますので、色のばらつきが生じることがあります。自然の色合いをそのまま生かしておりますので、部材ごとに色に濃い薄いのばらつきがあります。
また、木質感の風合いをもたせるために、表面にサンディング加工をしておりますので、芝目のように本製品の長手方向に順目、逆目があります。施工後、光の当たり方や見る方向、角度により色が部分的に違って見えることがあります。



色のばらつき

◆芯材の色の違いについて

廃プラスチックをリサイクルした素材を使用しておりますので、納入時期の違いで芯材の色に個体差が出る場合がございます。製品の仕上りや強度に違いなどはございません。



《変色》

天然木に見られるように、雨や太陽光の影響により、初期にある程度の変色がありますが、その後はほとんど変化しません。

《しみ》

従来品に比べ、水シミが軽減しましたが、ご利用環境によりましては雨、雪、散水などにより、表面の木粉の成分が浮き出る場合がございます。乾燥するとシミの状態になります。表面を水で洗い流して、自然乾燥をしますとシミを目立たなくすることができます。

《汚れの付着》

表面をサンディングした際の削粉、ご使用中における表面のこすれまたは、雨や太陽光の影響により発生した粉および、表面に残った煤塵や黄砂などによる汚れが付着することがありますので、衣類、洗濯物、布団などが直接触れないようにしてください。

◆この現象の対処法

- ①衣類等へ粉が付着した場合は、クリーニング店等にご相談ください。
- ②防虫策として、デッキを使用する場合は必ず履物を履いてご使用ください。
- ③月に1~2回程度の頻度で、柔らかい布やスポンジ等で水拭きをした後に乾拭きをしてください。

■その他の注意事項

- 日中の日差しが強い時は表面が熱くなる事がありますので、歩行の際は必ず履物を履いてください。特に小さなお子様を使用されている時は十分注意をしてください。
- 製品の特性上、隙間(目地)をあけての施工をお願いしておりますので隙間に指等を挟まないようご注意ください。
- 本製品表面に灯油、ガソリン、有機溶剤が付着した場合はすぐに拭きとってください。変形、変色の原因となります。
- 本製品の上に空き缶や鉄製の物等をおいて、長時間放置しないでください。鉄の錆等で見みができる原因となります。
- 重量物を置かないでください。やむを得ず短時間だけ置く場合は敷板等を置いて、荷重が分散するようにしてください。
- 本製品は製造時に発生した粉や繊維状のものが表面に残っている場合があります。天然木のささくれやトゲなどは異なりますので、刺さったりすることはありません。

JJ-WOOD II

旭興進株式会社

〒263-0003 千葉県千葉市稲毛区小深町108-1

TEL : 043-304-8881 FAX : 043-304-8882

販売元

「JJ」は旭興進の人工木材の登録商標です。

お客様へのお願い

- 仕様・デザイン等を予告なく変更する場合がございます。
- 掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。ご了承くださいませようお願いいたします。

20150501

人に優しい、地球に優しい
JJ WOOD
AS A FUTURE STYLE

〈木粉配合樹脂〉

JJ-WOOD II

より「屋外使用に適した」人工木へ進化!

二層構造の材料を同時に押し出し成型することにより
従来製品よりクオリティーの高い人工木が実現しました。



天然木の
ような
木質感

優れた
耐久性

旭興進株式会社

JJ-WOOD II

自然を感じ、戸外で過ごす心地よい空間。

笑顔が増える安らぎの空間がひろがります。

人工木材のメリット

■腐敗などの心配がない。

腐敗がおこりにくく、シロアリなどの害虫の心配はほとんどありません。

■天然木材は・・・

- 天然木材は種類や使用状況にもよりますが、耐久性はそれほど長くありません。
- 色落ちも激しいので1年に1回～2回程度の塗替えが必要です。メンテナンスに時間と費用がかかります。
- 腐りや、シロアリなどの害虫による被害の心配があります。
- 割れ、ヒビ、ささくれが発生しケガなどの心配があります。



■雨や水に強い。

天然木と比べ吸水率が低いので、雨や水による影響が少ないため屋外使用のデッキに安心してご利用ができます。



■加工性が良い。

天然木と同じような感触で手ノコでカットができます。



■メンテナンスが簡単。

- ①経年変化で色褪せは発生しますが、天然木のように定期的な塗り替え作業の必要が無くメンテナンスが簡単です。
- ②ブラッシングやペーパーサンダーで簡単にお手入れが出来ます。

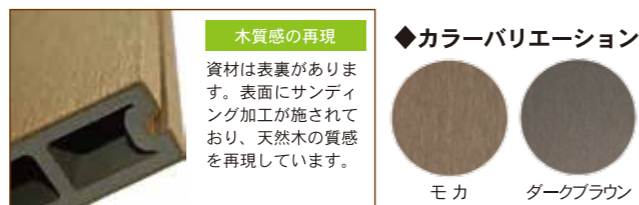
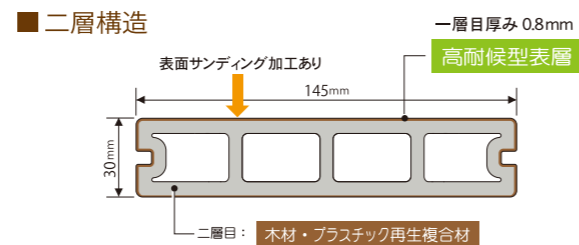
■節やささくれがない。

天然木にあるようなささくれやヒビ割れ、節などが無いので安心してご利用いただけます。



二層式ならではのメリット

- ◆耐候性が良く色褪せやチョーキングが少ない。
- ◆カビ・汚れ・水シミが減少。
- ◆色のバラつきが減少。



■水シミについて

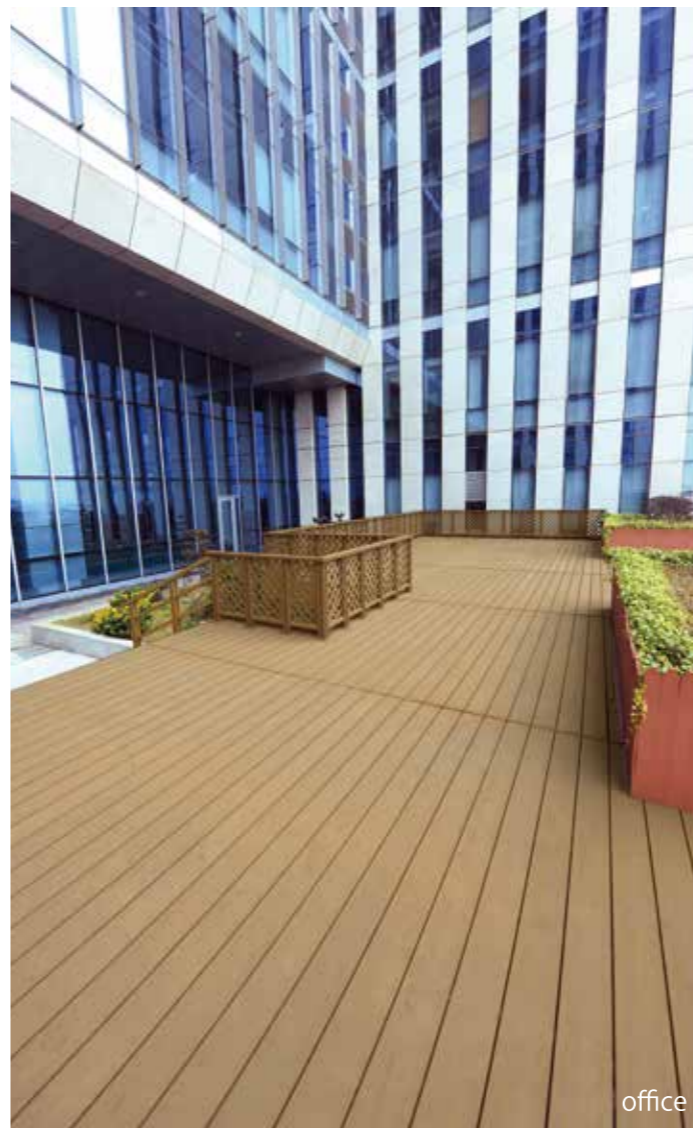
JJ-WOOD II は従来品に比べ、人工木特有の水シミが減少しました。ご利用環境によりましては、雨等でぬれた場合、表面の木粉の成分が浮き出てくる場合がございます。乾燥するとシミの状態になりますが、表面を水洗いして流し、自然乾燥しますとシミを目立たなくすることができます。



※JJ-WOOD II は人工木特有の水シミを軽減した商品です。
(社内試験による)

ご理解ください

- 本製品は原料に木材を使用しておりますので、色のばらつきが生じる場合があります。
- 天然木に見られるように、雨や太陽光の影響により初期にある程度変色をしますが、その後はほとんど変化しません。



品質性能について

■JJウッドの素材性能データ

(JIS A 5741 (木材・プラスチック再生複合材)に準拠)

性能項目	単位	試験結果	基準値(用途・エクステリア)
密度・比重	真比重	1.3	0.8~1.5
吸水特性	吸水率	0.4	10以下
	長さ変化率	長さ方向:0.0、幅方向:0.0	3以下
強度	曲げ強度	23.2	20以上
	衝撃強度	4.5	0.5以上
熱特性	荷重たわみ温度	78.9	40以上
耐候性	引張強度変化率	-4	JIS A 5721 5.8耐侯性試験に準じて行った
	伸び変化率	12	JIS A 5721 5.8耐侯性試験に準じて行った
揮発性物質放射量	ホルムアルデヒド	mg/L 平均値:0.1以下、最大値0.1以下	平均値:0.1以下、最大値0.1以下
	カドミウム	mg/L 0.01以下	0.01以下
有害物質溶出量	鉛	mg/L 0.01以下	0.01以下
	水銀	mg/L 0.0005以下	0.0005以下
	セレン	mg/L 0.01以下	0.01以下
	全ひ素	mg/L 0.01以下	0.01以下
	六価クロム	mg/L 0.05以下	0.05以下

※この表の素材性能数値は実測値です。保証値及び設計値ではございません。

■断面性能

	断面図	曲げ強度 Mpa	曲げ弾性率 Mpa	断面2次 CM ⁴	断面係数 CM ³
1004床板		21以上	2800以上	26.1	17.4

■人工木の色あせについて

人工材は天然木に比べて色あせが少ないですが、雨や紫外線などによる影響で経年変化が生じます。色あせは人工木材の表面にのみおきます。サンドペーパーでお手入れをしますと元の色合いに近づきます。※詳しいお手入れ方法は6Pをご覧ください。

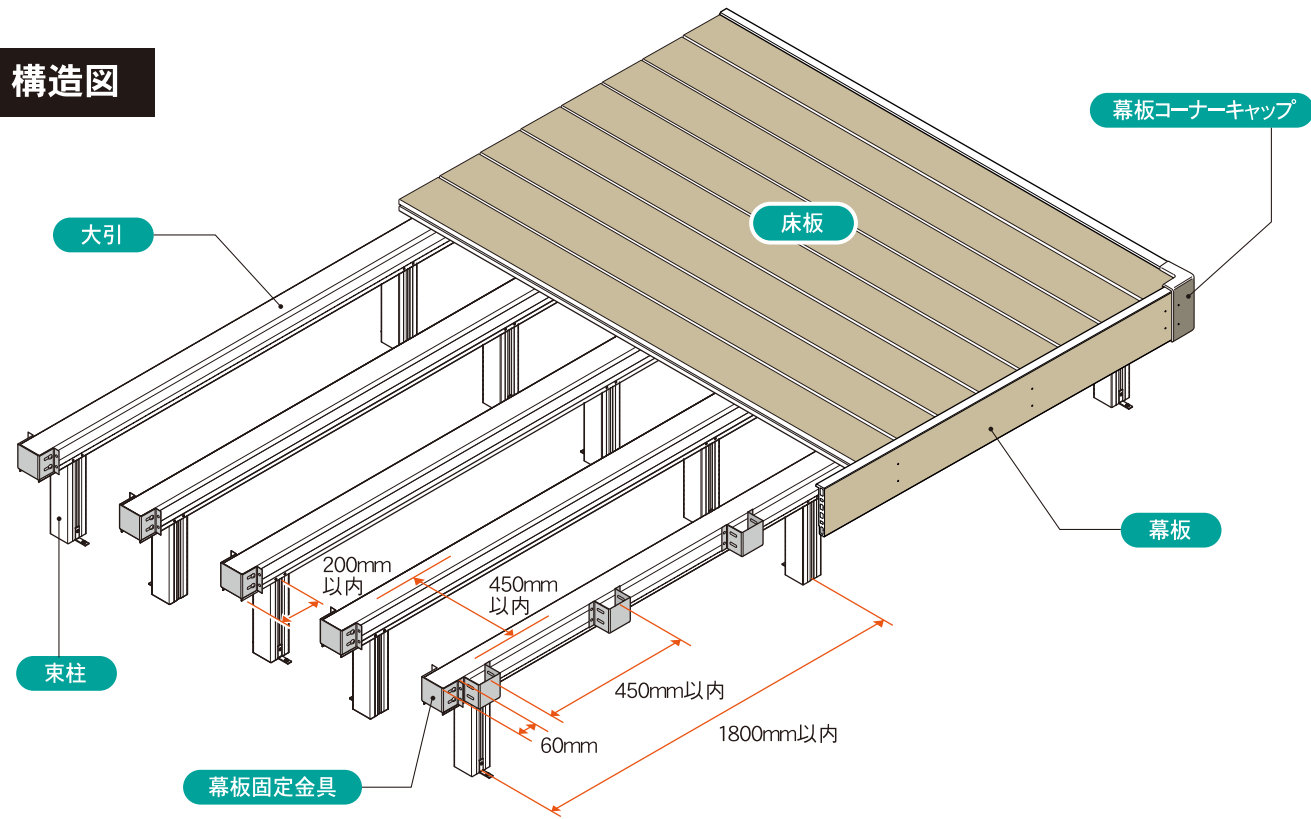
■促進耐候性試験データ

促進耐光性試験データ サンシャインウェザー試験

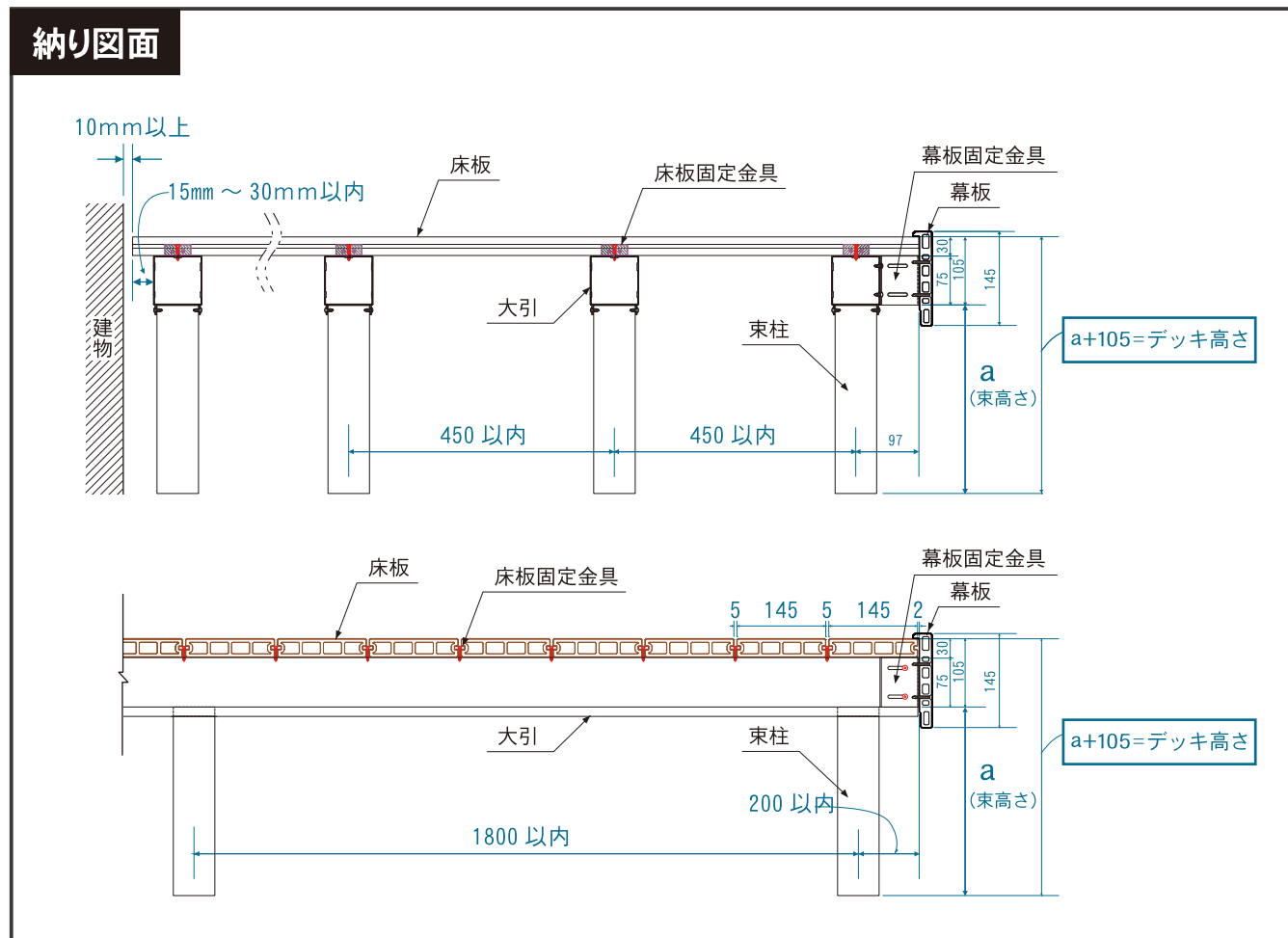


●掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。ご了承くださいませよう願いたします。

構造図

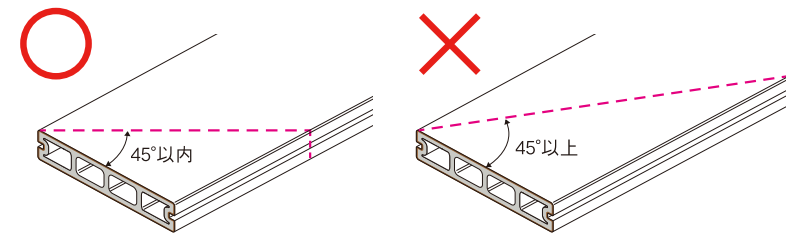


納り図面



(寸法単位=mm)

	断面規格	呼称	色	JAN	品番	重量
床板		床板 1800	モカ (MC)	4524804118502	FAC11	5.8kg
			ダークブラウン (DB)	4524804118496	FAC10	
		床板 2700	モカ (MC)	4524804118526	FAC13	8.7kg
			ダークブラウン (DB)	4524804118519	FAC12	
幕板		幕板 1790	モカ (MC)	4524804118540	FAC15	5.6kg
			ダークブラウン (DB)	4524804118533	FAC14	
		幕板 2690	モカ (MC)	4524804118564	FAC17	8.4kg
			ダークブラウン (DB)	4524804118557	FAC16	
基礎部材		大引 1795	アッシュブラウン (AB)	4524804118571	FAC18	2.3kg
		大引 2695		4524804118588	FAC19	3.5kg
		束柱 L280 (デッキ高さ 385mm)	アッシュブラウン (AB)	4524804118595	FAC20	0.3kg
		調整束柱 L2848 (デッキ高さ 385~585mm)		4524804118601	FAC21	0.6kg
		束柱固定金具・ねじ入				

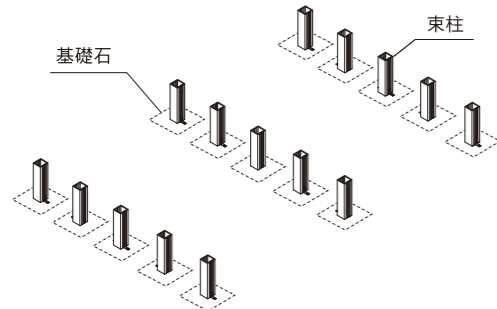


(※1) 床板 施工時の注意
床板を斜めにカットする場合は、45°以内にしてください。切り込みすぎは、部材の変形や破損の原因となります。

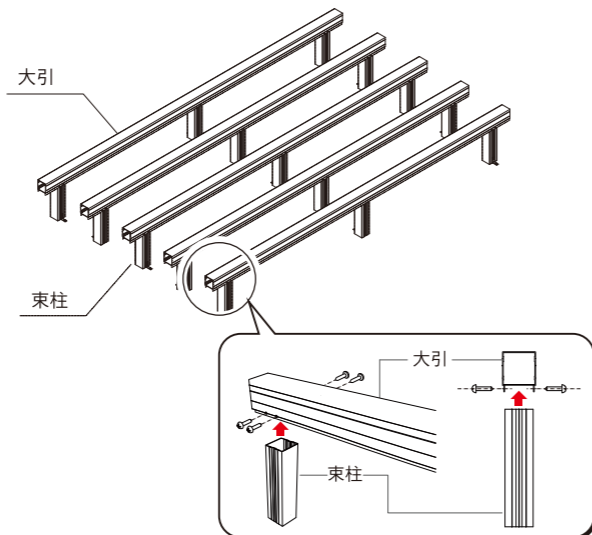
	断面規格	呼称	色	JAN	品番	重量
金具・キャップ類		幕板固定金具	生地	4524804118618	FAC22	0.1kg
		1004 床板固定具 (10入)	ブラック (BK)	4524804118625	FAC23	0.1kg
		幕板コーナーキャップ	アッシュブラウン (AB)	4524804118632	FAC24	0.1kg
		幕板下穴 L 字治具	生地	4524804118649	FAC25	0.1kg

1 基礎石を設置する。

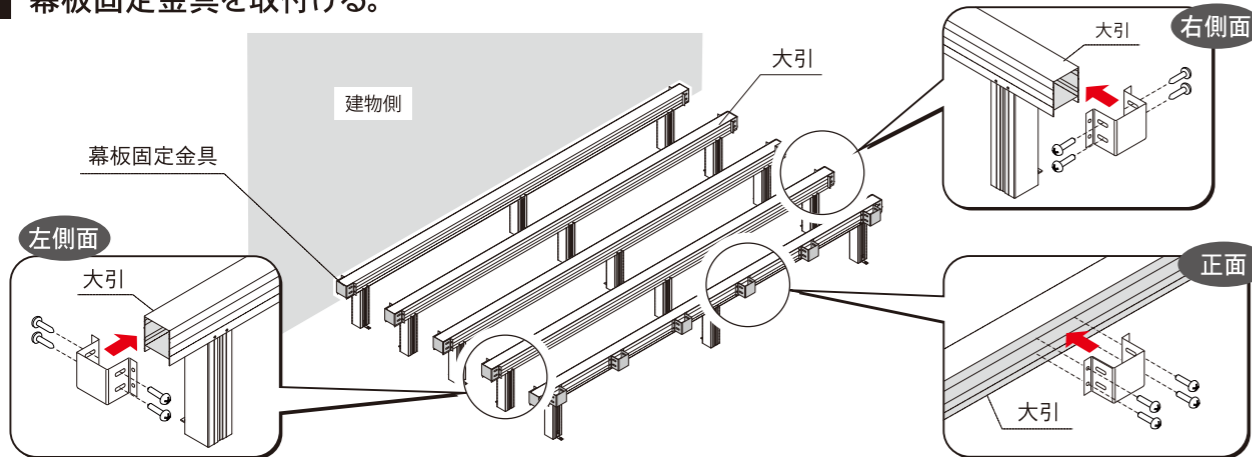
※設置場所がコンクリートなどでは無い場合は基礎石をご用意ください。束柱の位置に基礎石を設置します。



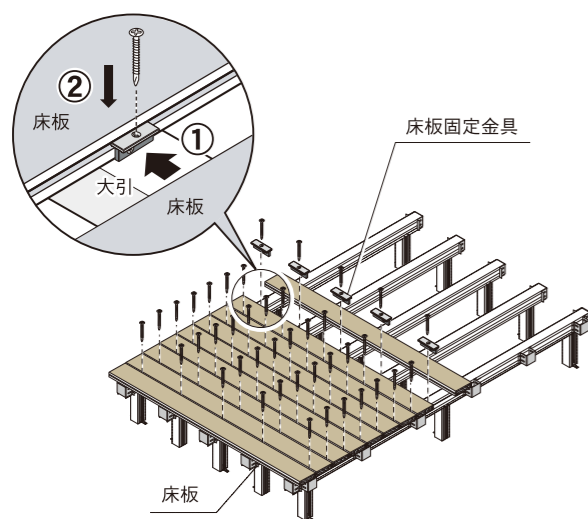
2 大引を取付ける。



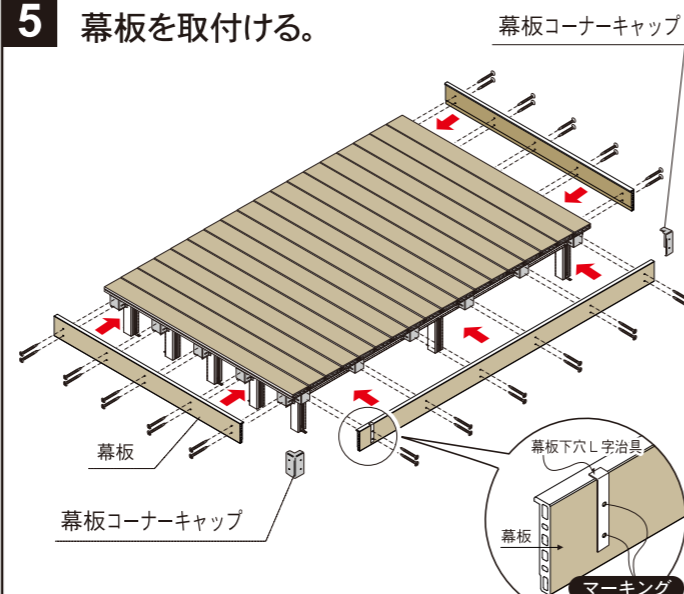
3 幕板固定金具を取付ける。



4 床板を取付ける。



5 幕板を取付ける。



●掲載写真は印刷の都合上、色調が実物と若干異なる場合がございます。ご了承くださいませようお願いいたします。

■セット例 ※各部材数量

(単位: mm)



	1.0間 6尺 (1坪) (約)1,839×1,820	1.5間 6尺 (1.5坪) (約)2,739×1,820	1.5間 9尺 (2.25坪) (約)2,739×2,720

床板	1800	12	18	
	2700			18
幕板	1790	3	2	
	2690		1	3
大引	1795	5		
	2695		5	7
選択部材	束柱 L280 (デッキ高 385mm)			
	調整束柱 L2848 (デッキ高 L385 ~ 585mm)	10	15	21
幕板固定金具		14	16	20
床板固定金具 1004 (10入)		6	9	12
幕板コーナーキャップ		2	2	2
幕板下穴L字治具		1	1	1

お手入れ方法とメンテナンス

■汚れについて

- ・汚れは使用頻度に大きく影響されます。特に工業地、海岸地域、排気ガスの多い場所ではお手入れの回数を増やしてください。
- ・汚れが付着した場合は、頑固な汚れになる前に清掃を行ってください。

■お手入れの際の注意事項

- ・ひどい汚れを落とす場合でも、強酸、強アルカリ、シンナーやベンジンなどの有機溶剤、石油類は使用しないでください。
- ・洗剤はきれいに洗い流してください。洗剤が残ると変色の原因となります。
- ・高圧洗浄機での洗浄も可能ですが、水圧によっては製品の木目加工に影響を及ぼしたり、製品表面に痕が残る場合がありますので影響の無い箇所(製品の端等)で状況を確認してからご使用ください。

■お手入れ方法

- 《 通常のお手入れ 》
- ・本製品についたごみや埃は、ほうき等で取り除いてください。汚れている部分は布かスポンジ、デッキブラシ等を使って、水洗いしてください。
- 《 汚れがひどい場合 》
- ・中性洗剤を所定の割合まで希釈し、布巾などで部材の長手方向に拭き、水で洗剤をきれいに洗い流してください。
- 《 定期的なお手入れ 》
- ・月に1~2回程度の頻度で、柔らかい布やスポンジ等で水拭きをした後に乾拭きしてください。
- 《 しみ 》
- ・使用環境によって雨、雪等により、製品表面に部分的なしみが残ることがあります。
- ◆この現象の対処法
- ①通常のお手入れ方法で、本製品の表面のごみや埃、汚れを除去します。
- ②散水ホース等を用いて、本製品全体に表面が完全に濡れるように十分散水します。
- ③散水終了後に自然乾燥をしますとしみを目立たなくすることができます。
- ※製品表面に水が部分的に残っている場合は必ず乾拭きをしてください。

《 カビ 》

- ・カビの除去は市販のカビ取り剤をご利用ください。その際、カビ取り剤の使用法に従い十分注意して使用してください。

《 傷・こげ痕 》

- ・製品表面についた傷や焦げ痕の除去方法
- ①通常のお手入れ方法で、本製品の表面のごみや埃、汚れを除去します。
- ②傷、こげ痕部分をサンドペーパー(＃24~40)で長手方向に擦り、傷、こげ痕を取り除きます。
- ③傷、こげ痕を取り除いた後、削粉を清掃します。
- ※初期の表面と若干異なることがありますので、お手入れ周辺を含め全体的にばかす感じで作業を行うことがポイントです。



長手方向に沿って一方方向にサンドペーパーでこすります。

点検とメンテナンス

- ・デッキの場合
- デッキ下部の水はけが悪くなることで湿度が高くなり、本製品に悪影響を及ぼす可能性がありますので《定期的なお手入れ》と併せて、年に3~4回の頻度で点検・メンテナンスを行ってください。
- ◆点検箇所のポイント
- ・水溜りの原因をなくするための目地、隙間、間隔が確保できているか? (目地にゴミ等がつかっていないか)
- ・下地および排水溝にゴミが溜まっていないか?
- ※溜まっている場合は掃除をしてください。
- ・換気が悪くなるような物が置かれていないか?